新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

2月29日(土)午前6時頃、市内において新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。宮城県内で新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたのは、これが初めてとなります。

当該患者は、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の乗客であり、船内で14日間の健康 観察を終え、検査で陰性を確認後に下船しており、2月23日(日)から本市で健康フォローア ップを行っていたものです。

2月28日(金)に、微熱や咽頭痛の症状の訴えがあったことから検査を行ったところ、本 日、陽性であることが判明しました。

現在、感染症指定医療機関に入院していますが、状態は落ち着いており、重篤な状況ではありません。今後、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査、健康観察などを行っていきます。

1 患者について

(1) 年代 70代

(2)性別 男性

(3) 国籍 日本

(4)居住地 仙台市内

(5) 濃厚接触者 調査中(行動歴を調査したうえで人数を確定)※

(6) 経過

2月20日(木) クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」を下船

2月23日(日) 本市における健康フォローアップを開始

2月28日(金) 微熱、咽頭痛が確認されたため感染症指定医療機関に検査入院

2月29日(土) 検査の結果、陽性が判明

(7) 海外渡航歴 クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」に乗船

(8) 行動歴 下船後、公共交通機関を利用し移動

※ 濃厚接触者1人について患者と同時に検査を実施し、陰性を確認しています。

患者、医療機関等の特定に係る情報の収集等につきましては、プライバシーの保護のため、 本人等が特定されることのないよう特段のご配慮をお願いいたします。